

第2章 タイム・トライアル

【解答】

- ① 現金¥500,000 を元入れして、営業を開始した。
資産の増加 純資産の増加
- ② 銀行から、現金¥50,000 を借り入れた。
資産の増加 負債の増加
- ③ 商品¥10,000 を現金で購入した。
資産の増加 資産の減少
- ④ 土地¥100,000 を現金で購入した。
資産の増加 資産の減少
- ⑤ 商品¥20,000 を購入し、代金は月末払いとした。
資産の増加 負債の増加
- ⑥ 月末になり、⑤で支払ってなかった商品の代金を現金で支払った。
負債の減少 資産の減少
- ⑦ 給料¥8,000（費用の発生）を現金で支払った。
費用の発生 資産の減少
- ⑧ 商品¥10,000 を¥12,000 で販売し、代金の半分は現金で、残りは翌月受取りとした。
資産の増加 資産の減少
資産の増加 収益の発生
- ⑨ 借入金の利息¥500 が未払いになっている。
費用の発生 負債の増加
- ⑩ 借入金¥50,000 を、利息¥2,000 とともに現金で返済した。
負債の減少 資産の減少
費用の発生

【解説】

この設問の中で、一番わかりにくいのは①です。ここにいう「元入れ」とは、「資本として」とか「元手として」というように解釈するとわかりやすいでしょう。なお、昔、「資本」とっていたのは、現在では「純資産」といわれます。営業を開始するときに、必ずでてくる取引です。ゼロからのスタートと考えれば、「増加」であることも理解できますよね。